



3 令和3年度の予算規模

それでは、予算の概要を説明いたします。

令和3年度の一般会計予算は、629億4,881万8千円、特別会計予算などを含めた総予算額は、980億8,411万1千円となります。

また、令和3年度沖縄振興特別推進交付金の本市の基本配分額は、10億8,400万円となっており、引き続き、同交付金を活用した各種事業に取り組んでまいります。

なお、勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業の実施分に対しては、特別枠として令和元年度から3年間で計18億円が配分されることとなり、令和3年度は、基本配分額とあわせて、総額16億8,400万円となっています。

4 施策の概要

令和3年度の施策の概要については、まちづくりの指針と

一体となった協働によるまちづくりについては、引き続き、市民や地域、関係機関との協働による防犯、防災等の活動に取り組んでまいります。

また、行政手続きの更なる効率化や、多様な情報伝達に取り組むとともに、職員の資質向上と能力開発を推進してまいります。

第2次うるま市総合計画前期基本計画では、「健康づくり」、「子どもの貧困対策」、「島しょ地域振興」について、各分野を横断的に連携して取り組むべき施策として位置づけています。

「健康づくり」については、「自らの健康は自分で守る。」という意識を高め、生活習慣病の改善、発症及び重症化予防を図ります。

さらに、市民の健康維持増進のため、気軽にスポーツに参加できる機会の確保に努めてまいります。

「子どもの貧困対策」につい

る「第2次うるま市総合計画」に掲げる6つの基本目標ごとに説明いたします。

基本目標1 「みんなで支えあう健やかなまちづくり」については、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるとともに、健康で明るく生き生きとした生活を送ることができるよう、特定健診、長寿健診の受診率向上や高齢者の健康維持、増進、介護予防に取り組んでまいります。

基本目標2 「子どもがいいきいきと育つまちづくり」については、引き続き、保護者が安心して子育てを行うことができる環境づくりに取り組むとともに、妊娠・出産・育児への切れ目のない支援に取り組んでまいります。

基本目標3 「まちの活力を生み出す産業づくり」については、うるま市の誇る農畜水産物、地域資源や地理的特性などを生

ては、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されず、貧困が世代を超えて連鎖することのない社会を目指し、関係部署で情報を共有し各種事業に取り組んでまいります。

「島しょ地域振興」については、関係人口創出に向け取り組むとともに、引き続き、移住者支援や地域の連携強化を図ります。

また、津堅島の活性化を図るため、農業環境の改善や荒廃農地の再生整備、担い手への農地集積に取り組んでまいります。

5 結び

以上、令和3年度の予算及び施策の概要を述べてまいりました。

令和3年2月22日
うるま市長

島袋俊夫

かした経済活動に関係機関と連携して取り組むとともに、中城湾港新港地区のさらなる産業振興を図るため、引き続き、インフラ整備、東ふ頭の岸壁延伸事業の着実な進展を国や県に要請してまいります。

基本目標4 「自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」については、第2次国土利用計画に基づく適切な土地利用の推進と安全で快適な暮らしやすいまちづくりのため、引き続き、計画的な整備に取り組んでまいります。

基本目標5 「郷土に誇りをもち未来を拓く人づくり」については、未来を担う子どもたちの学びの環境整備と学習内容の充実にも努めるとともに、関係機関と連携し、子ども・保護者・教師の支援に取り組めます。

また、市民の生涯学習や生涯スポーツの機会拡充を図ります。

基本目標6 「市民と行政が日まで円滑に市政運営を行ってこられたのは、うるま市議会をはじめ、市民の皆さまのご支援とご協力の賜物であると、強く認識しております。改めて深く感謝申し上げます。

結びに、私の任期も残りわずかではございますが、引き続き、我が市の将来像であります「愛しています 住みよいまち うるま」のまちづくりを目指し、残りの任期を全うしたいと思っております。

市議会並びに市民の皆さまには、最後までご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。施政の方針とさせていただきます。ありがとうございました。

